

<p>第39号 平成24年 2月 HPに 創刊号から 連載中</p>	<h1 style="text-align: center;">もう一つの道</h1> <p>情報は、うのみにせず、注意深く徐々に試して下さい。</p>	<p>山田整骨院 熊本市出水4-25-1 096-364-7611 http://yamadasu.com/ E-mail:yamadasu@opal.ocn.ne.jp</p>
--	--	--

子供の病気（2）

ノアの方舟（その2）	檜尾太郎
昭和25年 1月号	月刊西医学

第一例

昭和23年11月に、遙々和歌山県田辺市から女の子を連れて来られた方があった。7才というのに、一見4才位にしか見えない。無表情で、皮膚は厚ぼったい感じがして、小人のお婆さんとも言いたい風である。父親は、「この子は2年位前から発育が停止してしまって、背はちょっと伸びぬし、知能の発育も良くないようです。ほとんど物を言わぬし、動作が不活発で、特に冬は猫のように、火鉢の傍にしゃがんで縮こまっています。」

「これは甲状腺の機能低下による粘液水腫という状態ですね。この出張った下腹にたまったものを出すのです。時に、肉食が過ぎていますね。」「え、お野菜は嫌いで一寸も食べません。」「そんなことはないでしょう。お野菜を上げないのじゃありませんか。」「はあ、実は私が野菜が嫌いなものですから…」「とに角、子供には野菜が必要です。それもなるべく生にして、それに、甲状腺のホルモンの原料になるヨードを補給するために、海藻類を毎日上げて下さい。」「生野菜を食べると虫が湧きませんか。」「虫は生の青臭いものが嫌いだから、却って出ます。それに海藻類には、海人草の成分が含まれているから駆虫にもなります。煮たものばかり食べると、毎日便通があっても腸に古い便が溜まって虫も湧くのです。このお子さんの発育が止まったのは、宿便と虫のせいですよ。ミルマグとムトルニンを飲ませ、朝夕腰金魚と、脚の毛管をやってあげて下さい。」

それから帰宅して実行し、昭和24年3月に再び連れて来られた時には、ずっと元気で顔の色つやもよくなっていた。「お陰で、今年の冬は火鉢に寄り付くこともなくよく外で遊びました。驚いたことには、3ヶ月の間に背丈が3センチ伸びました。先生は虫だとおっしゃったので、毎日おまるで便をさせていますが、一向に虫の姿が見えません。「いや、ムトルニンは他の駆虫剤と違って虫が死んで融けて出るから、分からなかったのでしょうか。ほう、下腹が小さくなりましたね。腸に溜まった内容物が腐敗して腸か

ら吸収され、それが脳へ行くのを防いでいる関所、甲状腺に傷害を及ぼしたのです。」その後、その子の姉さんを拝見したが、甲状腺の片方が雀卵大に腫脹していたので、妹が甲状腺の故障であったことに確信を得た。

解 説

粘液水腫とは甲状腺ホルモン欠乏症です。甲状腺ホルモン欠乏は手術で甲状腺を切除した場合 先天的なもの、あるいは病気により生じます。一般的症状として 新陳代謝の低下、精神の鈍麻、栄養障害、皮膚肥厚、血圧低下等機能の不活性化が現れます。粘液水腫の病名のように、皮膚に一種の粘液素の推積が起こり、指で押しても指のあとを残さない浮腫を呈します。

○病気の流れの解説

野菜のとり方が少ない→繊維や水分が少ない→腸の中で便の流れが悪い→便が滞留する→便が腐敗する→毒素が生じる→毒素が腸壁から吸収される→毒素が血管の中を流れる→毒素が甲状腺に到達する→毒素が甲状腺に障害を起こす→甲状腺ホルモンの分泌が欠乏する→粘液水腫を起こす

○治療の流れの解説

1. ミルマグ下痢の使用、腰金魚（腰を押えて金魚運動を行い腸を刺激する）、生の野菜をとる、等で古い便を外に出し毒素排泄
2. 生野菜をとる→ビタミンCをとる→コラーゲンが出来る→甲状腺を再生する
3. 海藻類をとる→ヨードをとる→甲状腺ホルモンの原料となる
4. 毛管運動をする→血液循環をよくする→甲状腺を再生する

西医学では便秘は万病の元と考えています。便の毒は身体のあらゆる器官を損ないません。特に脳に与える影響が大で、脳まで毒素が到達すると、脳いっ血や脳梗塞を起こします。又、頭痛やうつ病、知能低下を招きます。断食療法で宿便を排泄すると、頭痛はなくなり爽快となり、知能が驚異的に向上します。○ミルマグの解説 ミルマグ、（今のスイマグ）は、水酸化マグネシウムの下剤です。古今東西いろいろな種類の下剤がありますが、問題となるのが、下痢のような急速な腸内通過です。腸の内容物が腸を通過する速度が増すと、その速度の六乗に比例するだけの重量のものが押し流される計算となり（ホプキンス法則） 非常な重圧を腸壁に及ぼす結果、腸粘膜に想像もつかない程大小無数の損傷が出来、腸は急激に収縮作用を起こそうとし却って痙攣状態になって最悪の結果を招きかねません。西勝造先生は、このような欠点を考慮して 多年の研究の後、理想的な下剤クリマグ（当初の名称）を創製しました。その二大特徴としてキズを治す力と、宿便、黒便を排除する働きがあります。病弱者、高齢者、幼い子でも、理想の排便で健康な体になれるよう考案されました。スイマグは三保製薬（株）の製品です。山田整骨院で取り扱いが出来ませんが、紹介できます。